



国民春闘共闘

2022年度 第28号
2022年5月30日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

22 国民春闘賃上げ第7回集計

単純平均 5,955 円・2.11%、加重 5,429 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月26日、第7回目の賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2022年	2021年同期
回答引き出し組合	1,191	1,022
うち 有額回答	714(59.9%)	656(64.1%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	477(40.1%)	367(35.9%)
うち 2次回答以上の回答	137(11.5%)	140(13.7%)
うち 妥結組合	469(39.4%)	414(40.5%)

<要求と回答内容>

		2022年要求	2022年回答	2021年同期	同期比
単純平均	額(円)	25,577	5,955	4,759	1,198
	率(%)	7.17	2.11	1.83	0.28
加重平均	額(円)		5,429	5,749	-320
	率(%)		2.01	1.94	0.07
	組合員数		92,240	65,229	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	22年回答	21年実績	実績比
単純平均	額(円)	498	332(66.7%)	5,438	4,904	534
	率(%)	280	164(58.6%)	2.13	1.92	0.21

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	22.9 (18.2)	4,326 (2,546)	27.8 (18.9)	3,846 (2,936)
	率(%)	2.75 (1.37)	1.93 (1.07)	2.78 (2.07)	2.77 (1.00)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のかっこ（）内は、21年最終集約結果

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

第7回集計には、次ページの別表の26単産・部会から報告が寄せられました。1,191組合が何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が477組合(40.1%)で、金額もしくは、率などが明らかになっている有額回答を得た組合は714組合(59.9%)となっています。137組合が2次回答以上の回答を引き出し、469組合が妥結(妥結率39.4%)となっています。

回答内容

有額回答を引き出した714組合での単純平均(一組合あたりの平均)は5,955円・2.11%で、前年同期(2022年5月27日・4,759円・1.83%)から1,198・0.28%増となっています。加重平均(組合員一人あたりの平均)は5,429円・2.01%で、前年同期(5,749円・1.94%)から320円減・0.07%増となっています。(額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動せず)

また、同一組合で昨年実績との対比が可能な498組合の単純平均額を前年実績と比べると、今期は5,438円で、前年実績(4,904円)を534円上回っています。賃上げ率でも280組合の単純平均で、2.13%と前年実績(1.92%)を0.21%上回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は、金額では332組合(66.7%)、率では164組合(5.86%)となっています。

非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、10単産191組合から298件の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では225件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている143件の単純平均は22.9円となっています。率では2.75%となっています。

月給制では、65件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では4,326円、率では1.93%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制23件、月給制12件の獲得報告で、引き上げ額・率では時給制で27.8円・2.78%、月給制で3,846円・2.77%となっています。

企業内最賃協定の改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、全農協労連、建交労、JMITU、化学一般、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、日本医労連の73組合から157件の獲得報告となっています。

時間額では、82件の報告で、新協定額の単純平均は1,045円、引き上げは29.7円となっています。日額は14件の獲得で新協定額は7,960円、月額では25件の獲得で新協定額は159,935円となっています。

職種別では、建交労のトラック、日本医労連の看護師とヘルパー、生協労連からヘルパーの報告が寄せられています。